

韓国江華干潟センターとの交流開始

2011年1月23日 韓国^{インチョン}仁川市^{カンファ}江華島にある江華干潟センターより、キムスンレ所長をはじめ7名の方がきらら浜自然観察公園の視察に来られました。目的は 日本の湿地センター教育プログラムを見学・体験して分析・評価する。 日本の湿地関連団体と交流すること。

公園のビジターセンターを視察後、多目的ルームにおいて葦の会との交流会を持ちました。江華干潟は世界五大干潟の一つで、面積は1億3,600万平方メートルで2000年7月に韓国天然記念物第419号に指定されています。そこにはクロツラヘラサギの繁殖地があり、天然記念物に指定されているそうです。干潟センターのメンバーは、この江華干潟を守るために活動をされています。短い時間でしたが、山口湾に越冬のため飛来しているクロツラヘラサギの様子も観察して帰られました。



2011年5月14日～16日

江華干潟センターより、クロツラヘラサギ国際シンポジウムとヘラサギ村祭りに招待を受けました。きらら浜自然観察公園からレンジャー1名と葦の会より12名が参加してきました。参加者全員感動の毎日で、帰国後も「すごくよかった、参加してよかった・・・」としばらく興奮が続いていました。そのときの様子は、きらら浜自然観察公園ビジターセンターに7月24日まで参加報告として資料と共に掲示しています。葦の会がはじめて海外に出かけ、プログラムを実施してきました。また、クロツラヘラサギの繁殖の様子なども掲示しています。ぜひ見に来てください。

